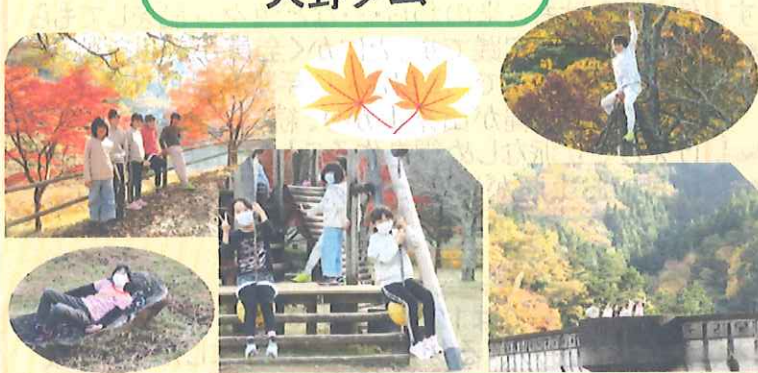


大野ダム



11月15日、久しぶりに大野ダムに行ってきました。例年なら特産品の販売や各種露店の出店が並び多くの観光客で賑うもみじ祭りが行われている時期ですが、残念ながら今年は新型コロナ感染防止のため中止となりました。それでもダムの周りの山々の紅葉の美しさ、色の鮮やかさには変わりはありません。子供たちはお気に入りの紅葉をバックに記念撮影をしたり、遊具やバドミントンで楽しそうに遊んでいました。また、初めてダムの上まで走って行きかっぱい手を振ってくれました。来年はいつものようにぎやかなもみじ祭りが出来ますように。

クルミを食べる

12月6日、10月の下旬にみんなで知見方面でクルミを拾って来ました。しばらくバケツの水につけて皮を腐らせ、皮をむいてたわしでキレイに掃除したものをずっと乾かしていました。今日はいよいよそのクルミを食べることになりました。フライパンで8分間(なぜ8分なのかわからないけど)コロコロ転がしながら熱したものをくるみ割り器で割って食べました。中には硬くてくるみ割り器でも割れないものもあり、子供たちはクルミをアスファルトにたたきつけ、割って食べていました。中身が黒くて食べれないものもあったけど、思いの外おいしかったです。



エルどらんど



12月12日、毎年遊びに行っていた福井県大飯郡高浜町にある関西電力PR施設「エルどらんど」に行ってきました。館内の空調工事と一部展示改装のため今年の12月から休館となっていました。11月12日にリニューアルオープンしたと聞きつけてさっそく出かけることに。建物の入り口では新型コロナウイルス感染防止のためにマスク・検温・消毒が徹底されていて一安心。館内に入って驚いたのはアマゾンの熱帯植物の中に熱帯魚が沢山泳いでいた大きな水槽がなくなって、空中アスレチックやボルダリング、かいたんジムやジャングルネットなどで楽しめるスペースに変身していたことです。そして有難いことに入館してスタッフの方や館長さんに山村留學生に興味を持っていたいて、色々とお世話になりました。空中アスレチックでは高い所が苦手な子供にもスタッフの方がつきっきりで優しくサポート、アドバイスしてもらい、よい体験をさせていただきました。

下・知見クリスマス会

12月13日、下区集落センターで下・知見の子供クリスマス会が催されて、センターの子供たちも参加させていただきました。地域のお父さんやお母さん方に焼きそば、豚汁、ポテトとナゲット等を作ってもらってまずは腹ごしらえです。その後子供たちお待ちかねのビンゴゲームで今、世間ではやりの鬼滅の刃関連の賞品をゲット、残った賞品は勝ち抜きジャンケンでもらっていました。そしてクリスマス会の最後はイチゴのクリスマスケーキを頂いて終了。玄関に出てきてみんなで記念撮影をしました。子供たちには新たな思い出の1ページとなったと思います。地域の皆さんありがとうございました。



センター大掃除

12月19日、外は雪景色。今年も恒例の冬休み前の大掃除をしました。今日は大阪府吹田市から来年度長期留学希望の男の子がセンターに見学に来る日です。みんな朝から張り切ってホールや厨房の蛍光灯も脚立に上がってきれいに掃除しました。また、玄関や廊下のガラスも気合を入れてピカピカに。後は冬休みに持って帰る荷物の整理だけ、部屋が綺麗になり気持ち良くお正月を迎えることが出来そうです。



しめ縄作り



12月20日、澤田さんに教わりながらしめ縄作りをしました。なんのためにしめ縄を作るのか、しめ縄に使うわらはもち米のわら・・・など色々な話をしてもらい、いよいよ実践です。とにかく全員がわらを触るのも初めてのことで、澤田さんに手取り足取り教えてもらって何とか縄が出来上がり、続いて色々な飾りつけをして立派なしめ縄を作ることが出来ました。お家に良いお土産が出来たと、みんな嬉しそうでした。

誕生日会とクリスマス会



12月20日、センターでは12月生まれのナオとユメの誕生日会と、二学期を締めくくるクリスマス会をしました。まず最初は誕生日会です。トワの司会で澤田さんが買って来てくださったクリスマスケーキにロウソクの火をつけて、みんなで「ハッピーバースデーツューユー」の合唱。続いて色紙とプレゼントを手渡しました。クリスマス会はモエが司会を引き受けてくれて、千代野母さん手作りの料理をみんなお腹一杯頂き、その後はみんなが順番にクイズやじゃんけん大会等を企画してお楽しみ会となりました。最後はくじ引きでみんなが頭を悩ませて選んだプレゼント交換です。締めめのケーキを頂いてお腹一杯、笑顔一杯の楽しいクリスマス会でした。

山留生二学期の思い出

- 亀田 十羽・・・運動会の100m走を走り切ったこと。持久走記録会で6分を切って1番になったこと。みんなで昼ご飯を作ったこと。
- 花田 真穂・・・シーワールドでカヤックで全員写真を撮ったこと。魚っち館やエルどらんどで遊んだこと。
- 田仲 ゆめ・・・持久走記録会で1位になれたこと。漢字大会で百点を取ったこと。エルどらんどにみんなと一緒に行ったこと。
- 松代 萌恵・・・持久走記録会で練習の時より30秒縮まったこと。ひまわり畑でひまわりに囲まれたこと。
- 柑本 奈穂・・・持久走記録会と運動会を頑張ったこと。交通安全教室が楽しかったこと。ひまわり畑がきれいだった。

二学期の終わりに

昨年は年内に一度も雪の降る日なかったのですが、今年は平年通りの15日に雪が降りました。結構な積雪量となり、子供たちは大喜びで雪とたわむれ美山の里らしい年末を過ごすことが出来ました。今年は年明けから新型コロナウイルス感染に振り回される一年となりましたが、子どもたちは休校や行事の縮小と非日常的な日々の中、大きなけがや、風邪等で健康を損ねることなく、山村留学生生活をそれなりに満喫して年の終わりを迎えようとしています。これも偏に里親さんを始め地域の皆様のお蔭と感謝しております。三学期はアツと言う間に過ぎてしまいます。子供たちが最後まで美山の里で楽しい思い出作りが出来ますよう地域の皆様には引き続きご支援よろしくお願い致します。保護者の方には冬休みの間お子様がセンターでどの様な生活をしていたか沢山聞いて、たくさん甘えさせて頂けたらと思います。

指導員

お母さんの一人言

今年も残すところ僅かとなりました。早くから雪が降り、冷え込みが厳しく感じられますが、2学期も何んとか無事終了し、センターの子供達、心待ちにしていた実家へ帰省します。コロナの中、せっかくの冬休み出かけることも出来ないと思いますが、お家で家族とのんびりお正月を迎え、元気に過ごしてほしいと願います。